

道徳地区公開講座 実践報告

今年度の道徳地区公開は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から学校公開は行いません。代わりにホームページ上にて実践報告を行います。

道徳授業実践報告

1年1・2・3組

【主題名】

相手に親切に（親切、思いやり）

【教材名】

はしの うえの おおかみ

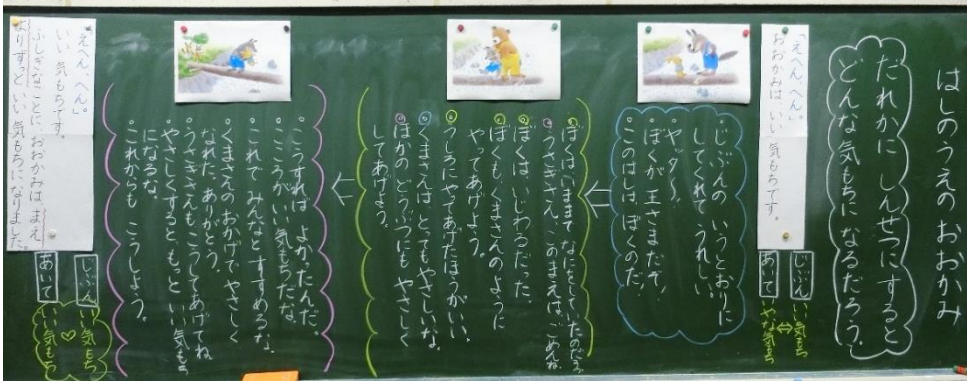
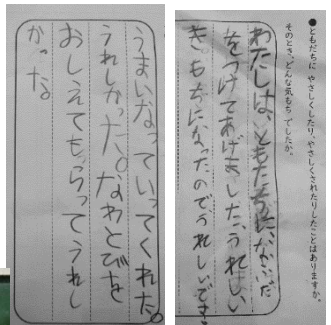
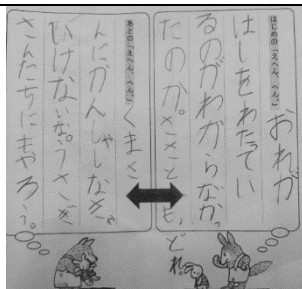
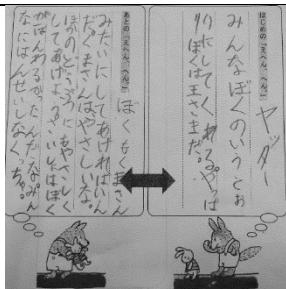
【ねらい】

うさぎやきつねなどに意地悪をしていたおおかみが、くまに親切にされて心を入れ替える姿を通して、相手に親切にすることのよさについて考えさせ、相手のことを思いやり、やさしく接しようとする実践意欲と態度を育てる。

【実践報告】

登場人物の心情の変化を理解するために役割演技をしました。教師がくま役、児童がおおかみ役・うさぎ役をしました。一本橋で意地悪をした姿と、相手を通してあげる姿を見たり演じたりして、比べることで、親切にすることのよさに気付くことができました。

「さいしょから、こうすればよかったんだ。うさぎさんごめんね。」という自分の行動を振り返る内容や、「くまさんのおかげでやさしくなれた。ありがとう。」「くまさんみたいに、やさしくするととってもいい気持ちになるな。」と親切にすることの気持ちよさに気付くことができました。



2年1・2・3・4組

【主題名】

ありがとうと思える心（感謝）

【教材名】

ありがとうの絵

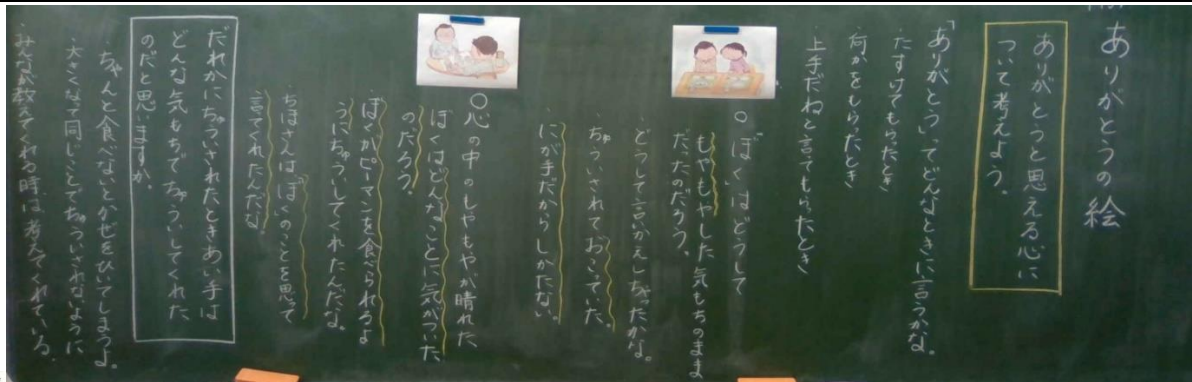
【ねらい】

いろいろな「ありがとう」があることに気づいた登場人物の姿を通して、ありがとうと思える心について考えさせ、日頃お世話になっている人の善意に気づき、感謝しようとする心情を育てる。

【実践報告】

苦手なピーマンを残したことに注意されたあいごさんは、もやもやした気持ちで帰宅しました。父が幼いころに祖父に注意されたことは、父にとってありがとうと思える経験であることを教えてもらい、自分のことを思って、ちほさんが注意してくれたことに気づきました。

登場人物の気持ちの変化を考えることで、子供たちは、自分のことを思って注意してくれている相手の気持ちに気づきました。授業の冒頭では、「ありがとう」をいう場面を想起させると、子供たちからは、「物を買ってもらったとき」「助けてもらったとき」「何かをもらったとき」という意見が出ました。授業を通して、相手の気持ちの中には、自分のことを思って注意をしてきていることに気づき、「ありがとうと思える心」を育むことができました。



<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>
<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>	<p>33 ありがとうの絵</p> <p>●おんていじやれたとき、おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。おんていじやれる人は、どんな気持ちで、おんていじやってくれたかな。</p> <p>ちやうは、ぼくのために、おんていじやってくれた。</p> <p>ちほさんは、ぼくのことを思って、おんていじやってくれた。</p>

3年2組

【主題名】

はたらくときには (勤労、公共の精神)

【教材名】

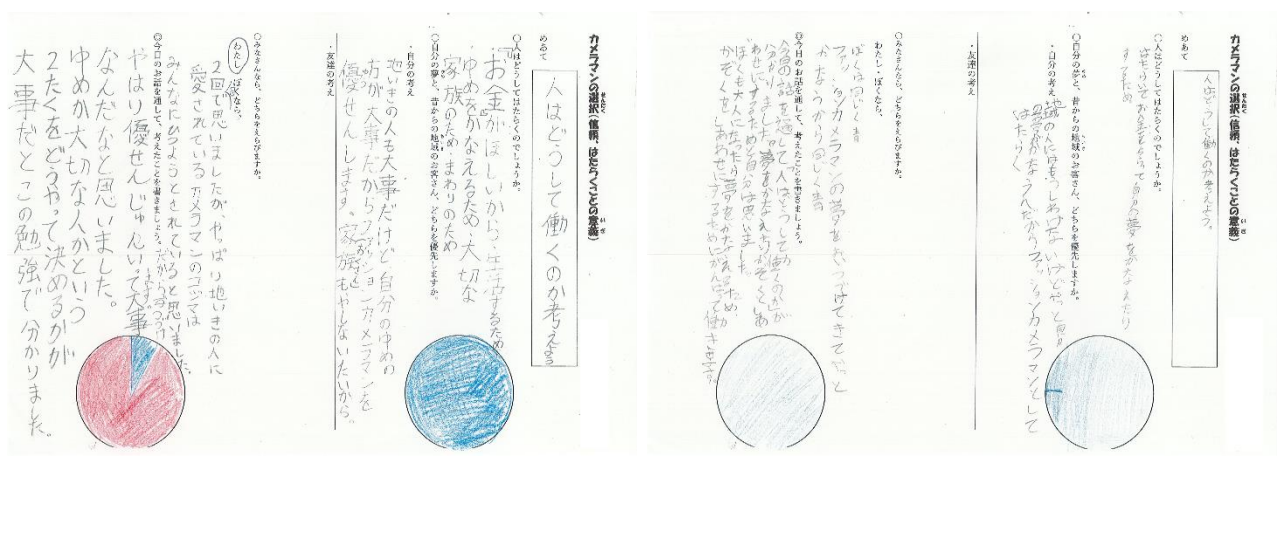
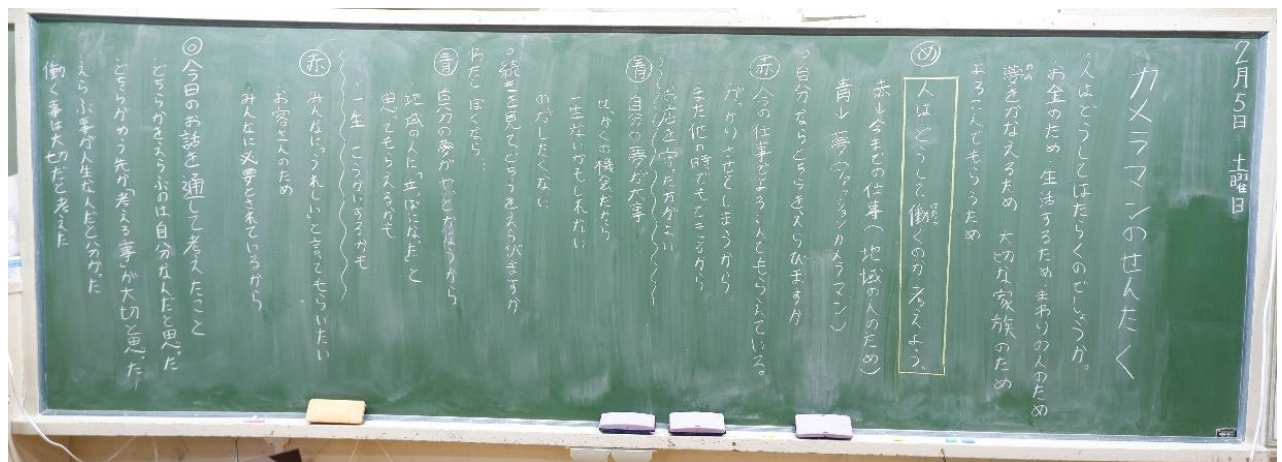
カメラマンの選択

【ねらい】

なんのために働くのか、どうして働くのか、働くことの意義を場面に沿って考え、どちらをとればより良い選択となるか、対話活動を通して働くことの意義や意欲を育てる。

【実践報告】

どうして人が働いているかは、お金をかせぐことや、生活するため、家族のためと児童なりの受け止めをしていました。教材では、長年の夢と地域の人々の笑顔のため、どちらをとるかに揺れる主人公の気持ちになって考えました。幸せな仕事とは、みんなに必要とされることなのか有名になることなのかなど悩みと向き合うことができました。自分自身の決断が大切だと理解したり、選ぶことが人生だと考えを深めたりすることができました。



3年3組

【主題名】

友だちとは(友情、信頼)

【教材名】

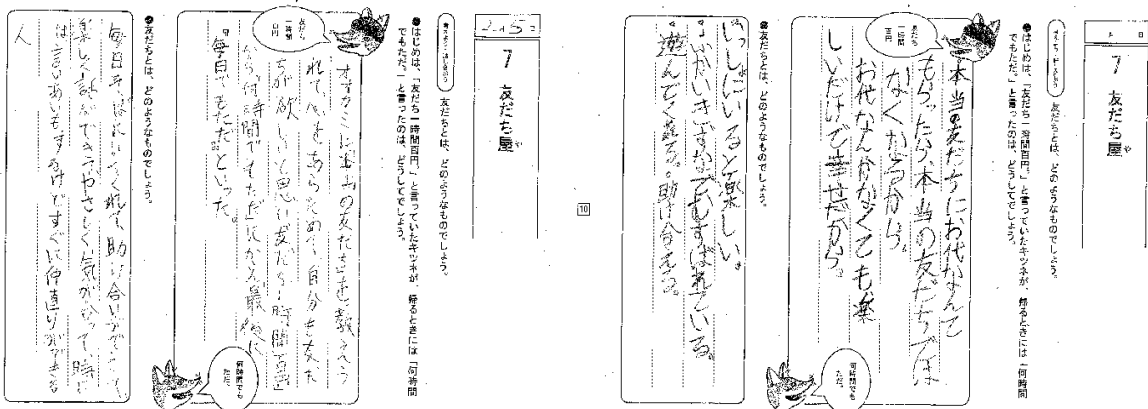
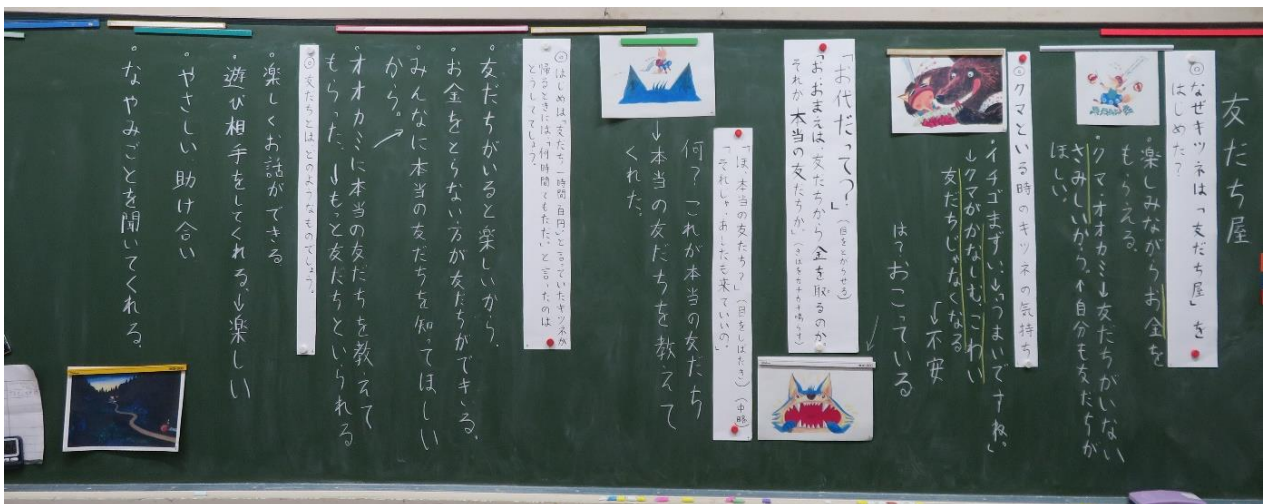
友だち屋

【ねらい】

商売で「友だち屋」を始めたキツネの心の変化を通して、友達とは、どんな存在かについて考えさせ、健全で信頼し合える友達関係を築いていこうとする心情を育てる。

【実践報告】

授業冒頭で子供たちに「みんなはどんな友達がほしい?」と尋ねたところ、「遊んでくれる友達」「気が合う友達」「楽しく話せる友達」など多くの意見が上がりました。本時は子供たちが考えてワークシートに記入する時間がとれるよう、物語のポイントや疑問となるところを、挿絵や模造紙に用意しました。物語の中でのキツネの変化を通して、改めて「友だちとは、どのようなものでしょう。」と尋ね、それぞれの考えをワークシートに書き、発表しました。



4年1組、2組、3組

【主題名】

父母の愛（家族愛、家庭生活の充実）

【教材名】

「ぼくの生まれた日」（出典 藤子・F不二雄作『ドラえもん』 小学館刊 所収

「ぼくの生まれた日」 文溪堂）

【ねらい】

父母、祖父母、兄弟を敬愛し、協力し合って楽しい家庭を作ろうとする心情を育てる。

【実践報告】

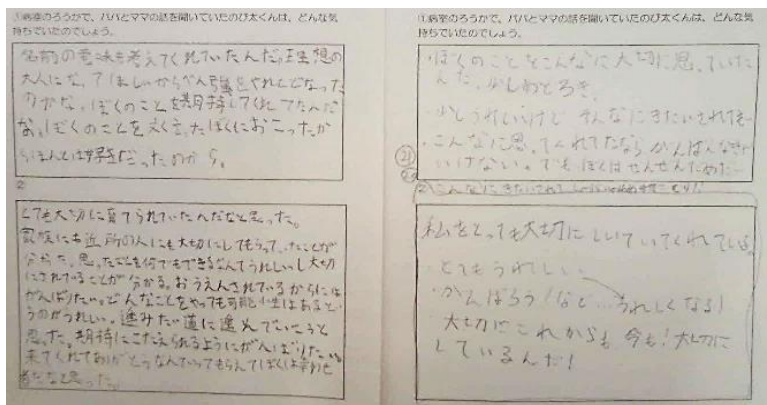
本時の教材のお話は、主人公が勉強せず、両親に叱られる場面からスタートします。両親は自分のことを嫌いなんだと思った主人公は、タイムマシンで主人公が生まれた日に行き、病院の廊下で両親の会話を聞きます。子供たちは、両親の愛情に気付いた主人公の気持ちを想像し、いろいろな言葉で表現していました。

授業の終末には、保護者の方に事前にお願ひし、子供たちには秘密にして書いていただいたお手紙をそれぞれに配りました。驚きの声と、期待する表情が広がります。手紙を読むと、家族の方の自分への愛情の深さに、改めて気付くことができました。「すごく考えて自分の名前を付けてくれたのだと初めて知った。」「こんなにいい家族のところで生まれてよかった。」「期待に応えられるようがんばろうと思った。」と、ワークシートから、家族の一員としての幸せな気持ちや将来への希望が伝わってきました。ご多用の中、お手紙を書いていただきありがとうございました。



ここで、おうちの人からお預かりしている大切な手紙を配ります。

手紙を読んで感じたこと、家族のためにこれからしたいことなどを書きましょう。



5年1組2組3組

【主題名】

思いやりとは(勤労、公共の精神)

【教材名】

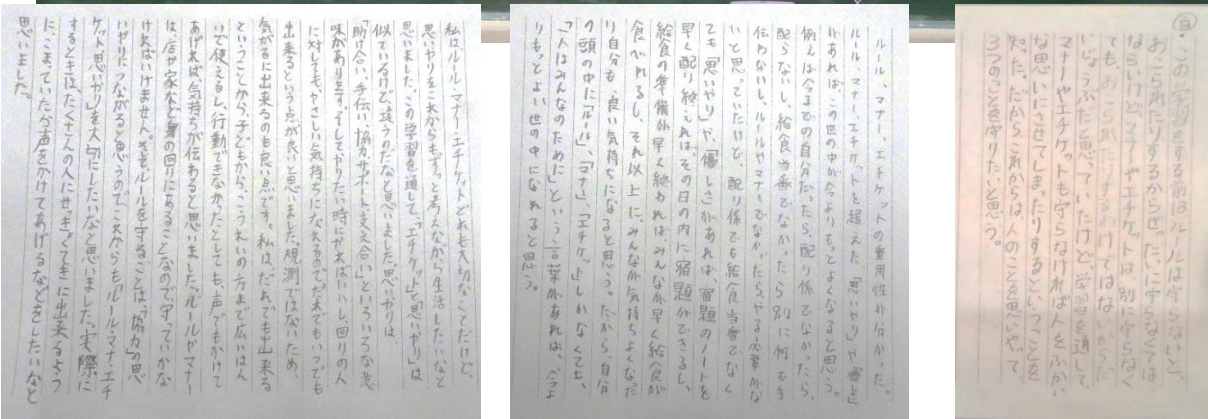
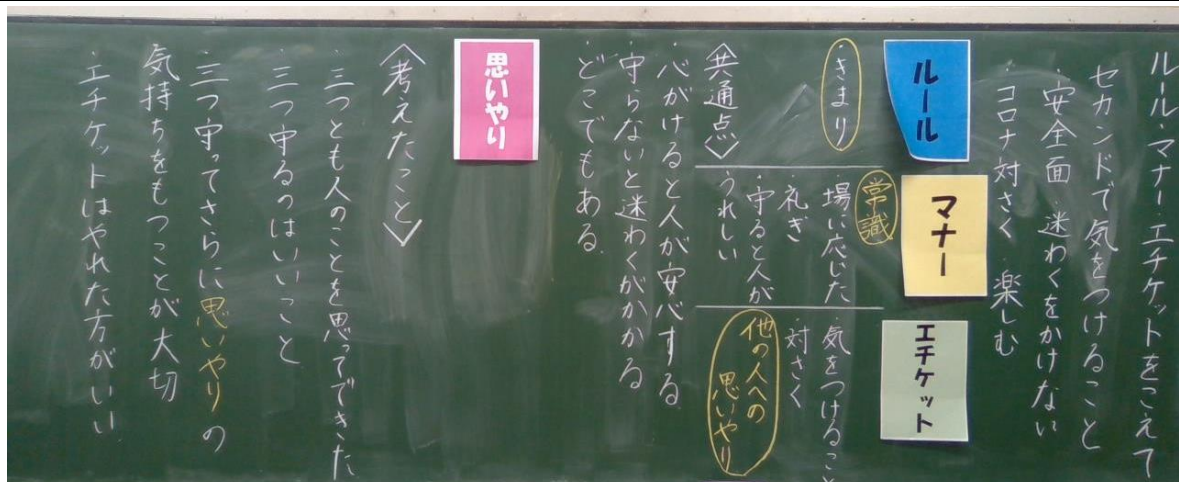
ルール・マナー・エチケットを超えて

【ねらい】

ルール・マナー・エチケット。これらは「他人に迷惑をかけない」という点において、共通している。しかし、それだけにしがっているのではない。他の人のために進んで行動できる、誰かの役に立てたことを喜びと感ずることができる、そしてルールやマナー・エチケットを超えた行いにつながる心情を育てる。

【実践報告】

初めに「ルール・マナー・エチケット」について聞いたところ、言葉は知っているがそれらの違いを理解している児童は少なかったです。そこで資料の校長先生の話に基づき、それらに何があてはまるかを考え、共通点や相違点を探しながら言葉の理解を深めていきました。その後、二つ目の資料より、青年が祖母の手を引いて病院に入った行為は何に当たるかを考えました。その時、児童たちからは「どれにも当てはまらない」との反応でした。もっと優しい気持ち。愛。思いやり」等の言葉が出てきました。人に迷惑をかけないという当たり前のことだけでなく、良い行いを進んで行い、誰かに喜んでもらうことが嬉しいということに気が付く児童が多くなりました。



6年1組

【主題名】

その人のために（親切、思いやり）

【教材名】

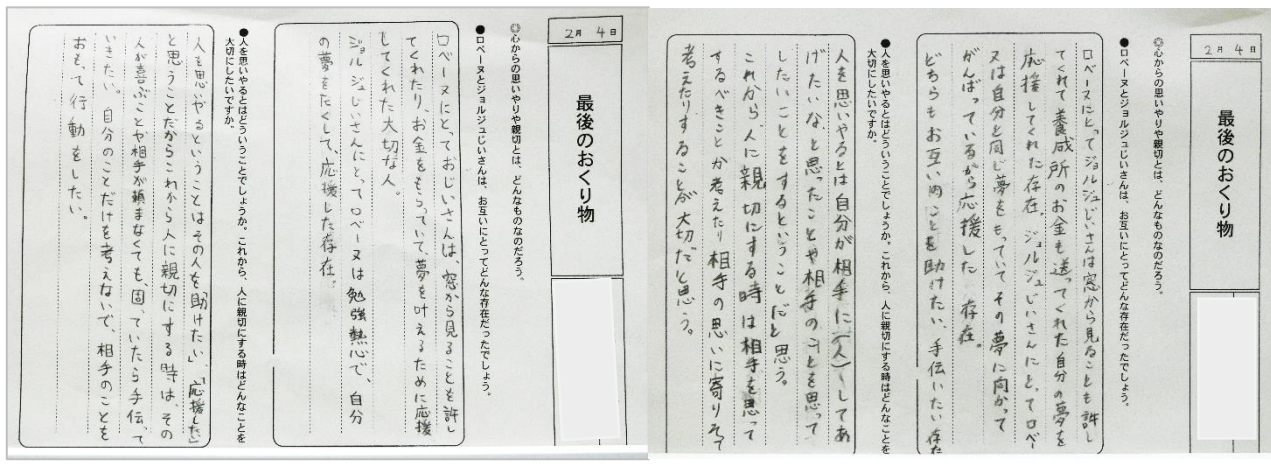
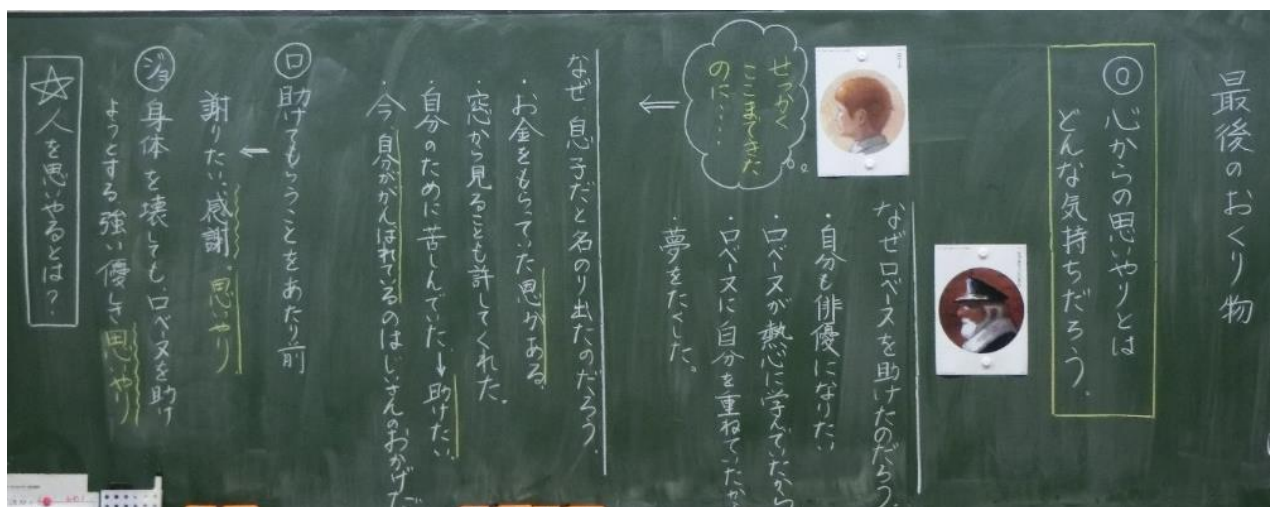
最後のおくりもの

【ねらい】

相手の立場に立って考えることの大切さを理解し、自分が思いやりを示す時に大切にしたいことを考え、実践しようとする心情を育てる。

【実践報告】

ロベータとジョルジュじいさんの行動を理解するために、それぞれがなぜ相手を助けたのかを、登場人物二人の立場になって考えました。「ジョルジュじいさんにとって、ロベータはただ自分の夢をかなえてくれる相手かな」と聞くと、「ずっと夢に向かって頑張っていた人だと理解していた」「身体を壊していても応援したい人」と相手のことを理解し、自分よりも優先したい相手と、意見が出ました。その思いを受けて、ロベータにとっても、ジョルジュじいさんは援助してくれる優しい人というだけでなく、その気持ちに感謝したい相手だと意見が変わりました。振り返りでは、相手の気持ちに寄り添って思いやりのある行動をしていこうとしていました。



6年2組

【主題名】

相手の様子や状況を考えて（親切、思いやり）

【教材名】

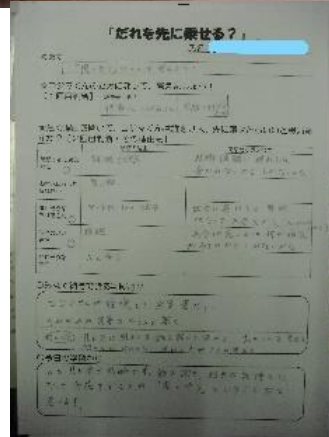
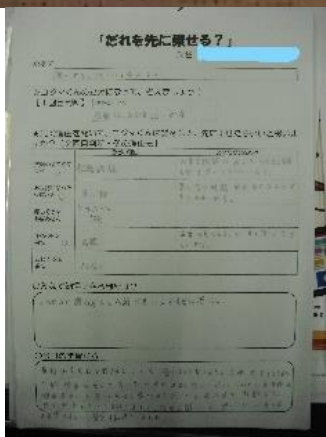
だれを先に乗せる？

【ねらい】

誰を優先して乗せるかについて考える対話活動を通して、外見や都合にとらわれることなく、相手の様子や状況を押し量り、親切にすることの大切さをとらえることができる。

【実践報告】

山中を走っていたバスが故障し、5人の乗客が立ち往生。通りがかった車には、3人しか乗せられません。場面を区切り、誰を車に乗せるか、優先する理由を考えさせました。場面を区切ることで、乗客の状況が見えてきます。人の見た目や思い込みで決めるのではなく、その人の話を聞いたりその人の背景にあるものを知ったりすることで納得する判断ができました。話し合い活動を入れることで、どういう理由で3人を決めたのか、人の判断基準が自分とは違うと知ることができ、グループで納得できる判断を話し合いました。ただ優しく思いやるだけが、思いやりではないことを理解することができました。



6年3組

【主題名】

その人のために（親切、思いやり）

【教材名】

最後のおくりもの

【ねらい】

自分に向けられた思いやりをもった行為について考えることを通して、相手のことを考え行動しようとする心情を育てる。

【実践報告】

長いお話なので範読を聞いた後、ジョルジュじいさんとロベーンの関係性を確認しました。初めに養成所に通えることになったロベーンが仲間から認められていくときの心情について考えました。念願かなって充実した毎日を送るロベールの心情を述べる児童が多くいました。2つ目にジョルジュじいさんからの送金が途絶えた時のロベーンの心情を考えました。初めの喜びとの落差が激しく、送金がもらえなかったことに対する怒りの心情が多く出てきました。1つ目と2つ目の発問でロベーンの激しく揺れ動く心情を捉えた後、送金の送り主がジョルジュじいさんだと分かったときのロベーンの気持ちを考えました。理不尽な怒りの気持ちをもってしまった後悔と自分のために尽くしてくれた感謝の気持ちが多く出されました。最後に自分が親切にした経験、もしくはしてもらった経験を振り返りました。多くの児童が親切にしてもらった経験を思い出しワークシートに書き出すことができました。

最後のおくり物

紙のつみを見つけたとき
 ほくほおろかた
 ジョルジュじいさんだったのか
 見つけたら、↓自分はい...

おくり物が届かなくなっ
 続けられない。見捨てられた
 なぜ届かない ↓ロベーンで当然
 つらみ

先生 仲間から認められる
 よつになったロベーン
 うれしい。苦みがのる
 運がいい。もつがはろうつ

せがくこと
 まて来だに
 認めてくれて
 ついしい
 前までの
 自分は

モウズ
 うれし
 幸せを感じた
 くらいた

感情
 アラス
 マイナス

●自分が親切にもらった経験や相手に思いやりをもつ接した経験を書きましよう。

友達に誕生日をすく祝でもらった。
 母の日に牛乳料理を作った。
 たまわりウイリアリで二年生に詩しかけてな
 べく楽しんでるようにした。
 親に世話してもらった。
 先生に勉強を教えてもらった。

●自分が親切にもらった経験や相手に思いやりをもつ接した経験を書きましよう。

買贈友になつてしまった時に、マコババに、犬大
 学校もわりしなくていいよしとせつにしました。
 パパもママも仕事を早く終わらせて帰ってくれた。
 私か小指をこせつした時に、ちゃん、ちゃん友
 達に荷物をもってもらった、こつかくてうれし
 かりかと思つてました。

●ジョルジュじいさんからの最後の手紙を読んで、ロベーンは、どんなことを思つたでしょう。

ジョルジュじいさんか、つななになたいやれ
 たな。つなな、ぼくなんかに。ぼくはな
 てこととしてしまったのだらうか、苦し
 かったらうか、この手紙とお金を
 かけて、絶対に劇団の新人募集
 集をうけて劇団に入つてやる。

●ジョルジュじいさんからの最後の手紙を読んで、ロベーンは、どんなことを思つたでしょう。

ジョルジュじいさんが大切にしてくれたのに、ぼくは届かなくなつたか
 かりて申し訳なり。
 もう二度と、このこしなひより、ありがとうジョルジュじいさん
 實際に見てもうことばさなひ、ジョルジュじいさんの
 気持ちをも心に入れて、一杯ごんばるよ！
 ジョルジュじいさん、いっかんやうよ！